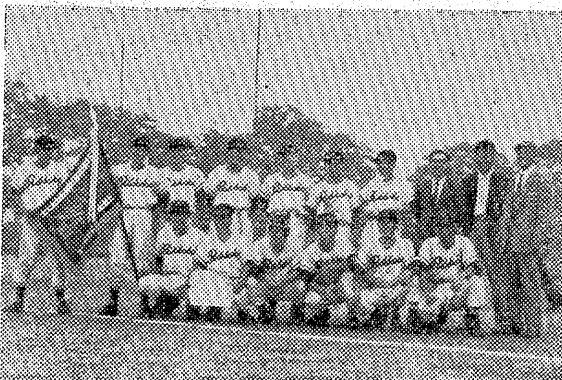


堂々全国大会へ

野天
球皇
杯

県予選優勝の力行会

天皇賜杯第十四回全国軟式野球した。戦跡左の通り。

[illegible]

優勝旗を獲得した
力行会チーム



公認球場生みの親

阿部政右門氏

野球試合のあるころ阿部政右衛門氏あり、というほど阿部さんは何処へも出掛けて観戦する。いろいろな趣味をもっているようだがその中でも野球が一番好きなようだ。またグローブだのミットだのと云う道具がなかったころ塾中時代の野球選手で素手であの固いボールを扱ったときからマニヤとなった。諸橋市長が塾中一年のとき阿部さんは五年生でともに選手だった。そのころから阿部さんは氣が大きく仲間と相談して野球場を造ろうと新川のおたりが坪一田五十錢くらいだったので土地を賣う運動を始めたが、マリ投げ遊びなんでももつて外と反対され表現しなかったという（諸橋市長の語）

爾來六十年かすぎた。平

商才ハ一何全カニシタ

と云うワケで運動。推されて公認野球球場期成同盟の会長となり上荒川に来年五月までに完成の運びとなった。予定通りに行けば球場開きは県下高校野球大会を平で開くことになるが、そのときの阿部さんは六十何年来の宿志が達成出来る喜びに感慨一入深いのがあつた。同時にまた公認野球場生みの親ともなるワケホームランばかりみんなねら

新郎新婦はバッテリーで一家はチームだ。このチームワークがよくとれたときに勝負はつて勝つ。バッテリーが気合が合つていれば金庫の土気は上り一家の平和に繁栄する。またあの犠牲打で得点を得る。一家の中でも嫌いな仕事を誰かある者があつて始めて得点となるのが機打だ。これが機打だ。

生を送り、彼の事業も今日より繁栄を築いたのである。な水竹伊之助氏の話によると、部会長は現在まで公認野球のために視察費や会合費で五十万円の犠打をはなった完成までには多額の私財をずる決心をして居り、こうした陰の人があつたればこそ、の仕事が進んだのである。

古河と日鐵が優勝

BC 軟式野球石城予選

県野球連盟主催のＢＣ石城地区予選は五日午前九時から平市営球場と四倉中で行われた結果、古河好間と日鉄八王子チームが優勝。十七、十八両日行われる県大会（球場未定）に出場するこ
とになった。
戦績次の通り。

日鉄八峯1—0オール好問
(延長十三回)
失対事務所10—0習技所
(五回コールド)
日鉄八峯1—0四倉いこい
平ヤンガース1—0失対事
(延長八回)

ボーフラが出て蚊の発
り伝染病も出ないとも
落の心ある人々は下水
なければならぬと思つ
昔からのしきたりでそ
なっている。市衛生課
でも捨て置けず何らか
講ずる模様である。

アユはこれから

アユ解禁の去る一日は不漁だった。それは水量が多く気温が低く、まだドブ釣りも石ゴケがふんだんにあるので毛バリにはかかりにくいからだ。然しアユ釣りはこれからだ。二、三日このので育ちもよく魚影も濃く今半

日に麻の「かみしめ」を漚くつたすると彼はふつ然さつぜんとして「これは私には不用品のものですからすぐ返して下さい」といったので使者は「なんとということですか、君侯から賜たまったものを、臣下と上すると、君侯は感じていうに」ああ、二宮は賢い、その言は古今の金言である。余がまちがつていたから、その物は渡さぬがよい」といわれた。そして小田原領の饑民の救済のため、病

下水道がない
不衛生部落

民生活の文化的方向が強く叫ばれているとき、下水が無く風は風呂の下に貯めるかまして鯉川は近年砂利とりがはげしいので殆んど駄目だと伝えらる必要があつた。

二宮尊徳の遺訓

③

「かみしも」を返上

極めるが、それでも今年は案外い
るの話、上流の方なら望めよ
う、解禁日に続きさまで四上り
下り、上流に雷雨があったらしく
すぐど口水が流れて来たのでそ
れで終りになったとある釣師の
話だが相当いいらしいとのこと
問題は夏井川で愛谷セキに魚道
を造ったので今年は相当魚が上
ってきたらしいのだが、此処

歩行に困難

工事が進まず

目下工事中の平市城坂階切から
磐女高方面へ行く市道はバラス
を入れたまま二月ぐらい経つ
ている、人夫が毎日教入出てい
るが舗装工事は進まず、通行人
は歩行に困難で苦情たらたら。
工事を早く進めて欲しいと要望
している。

歩行に困難

工事が進中

工事中の平市城、坂路切から高方面へ行く市道はバラスれたまま、二カ月ぐらい経つて、人夫が毎日教人出ていゝる。舗装工事は進まず、通行人行に困難で苦情たらたら。を早く進めて欲しいと要望する。

記念品と御引物
漆器 勉強の店
美術品 小松漆器店
平市本町一丁目
電話三、二九二

憩のひと時に……
映画のお帰りに……
スタンドバー
銀
平市一丁目裏通

百貨

さかいや本店
岡崎栄蔵
平市七丁目 電二四六五

靴

スガタ

本店 平市銀座通り
支店 平市二丁目

電四〇五九

自轉車の登録実施

来月から盗難の予防へ

自転車の盗難が依然として多く昨年県下で三千五百台も盗まれているのに鑑み石城地区五つの警察署では関係者がこれが対策を協議した結果「自転車登録制」を実施することに決め、来る八月二日から実施することになった。これは県警察が県下一斉登録は一台三十円で、登録に協したにわたって民生委員として活躍、特に児童問題については

調を合せるワケだが、登録は個人の自由で、登録すれば鑑札でない登録番号の標識を車につける。警察ではこれをカードにつけ車台番号一種別一特徴、所有者名が記入され、盗まれたとき

に当る。

◇磐城市上神白字片寄町農業片寄千賀之助（六五）二十一年から民生委員をとり、青少年問題保護家庭問題解決に奔走した。

◇好間村上好間子岩穴農業藤原好一（五八）二十一年から十三年にわたって民生委員として

民生功勞15氏表彰

県社会福祉大会で

第十三回県社会福祉大会は十日午後一時から原町市二小体育館で開いたが席上民生委員を表彰した。石城地方からは平市五丁目熊谷保高氏（五五）ら十五氏が民生委員功労者として表彰された。被表彰者次の次り。 ○平市五丁目實業熊谷保高（五五） ○平市五丁以来民生委員として要保護家庭の良き相談相手となり、二十七年から平市社会福祉協議会副会長、二十九年平市常務委員協議会議長として会の運営に貢献している。	○平市田町理容業宮川義一（五五） ○温厚篤実で要保護家庭の面倒を見、三十年五月には相授褒賞を受けた。 ○磐城市滝尻字中ノ坪農業吉田透（七〇） ○二十三年から民生委員として活躍、特に私財を投じて青少年の不良化防止に力を入れ、要保護家庭に対しては物心両面から保護更正に尽力した功績は大きい。 ○磐城市島子島農業鈴木肇（六九） ○十年間にわたって青少年の不良化防止、要保護家庭の更正にわたる永年勤続者。	幸三郎（六五） ○十二年間民生委員をこめ、現在農業会専務理事
○小川町梨原字茶屋農業吉田忠五郎（五九） ○二十二年以来十年にわたる永年勤続者。	○川前村下桶売字城木坂農業新妻文次郎（五九） ○二十三年以来二十年にわたって方面委員、民生委員、常務委員をつとめ、その功績を認められたもの。	○小川町高萩字家前の農業若松松一（五八） ○同
○磐城市三沢町堂平炭鋸仕員若	○磐城市島子島農業鈴木肇（六九） ○十年間にわたって青少年の不良化防止、要保護家庭の更正にわたる永年勤続者。	○小川町高萩字家前の農業若松松一（五八） ○同



松寅之助（五六） 炭鉱住宅民の世話をし、川部地区常務委員、公民館運営委員会委員長などを在任した。

◇勿来市小川町富沢農業蛭田明（五七） 二十三年以来民生委員をつとめる傍ら農事組合長をつとめ、部落民のために活躍。

◇勿来市関田町字和久農業飛田幸次（七〇） 世帯更生に尽力

指導は要を得。

◇勿来市植田小浜町農業渡辺新太郎（五五） 一般の福祉事業に貢献。

◇勿来市植田添野町農業大平一雄（六四） 二十三年以来民生委員をつとめ、現在副常務委員として青少年輔導、世帯更生に尽力している。

平市旧城跡一

早坂元一

電 五 六 四 九 (久兵清改め)

御
知
ら
せ

報徳物産 東京支店 北海道支店 を

開設致しました。御上京の節は是非御立寄り何にかと御利用下さい。

東京都台東区上野花園町一三番地

(上野動物園裏門正面)

電話東京(八二)四〇五六番

北海道函館市外五ヶ郭駅前

電話函館一一〇番

力行會報德社

株式会社 力行会

力行會觀光部

報徳化学会田研究所

報徳物産株式会社

電話(平)五五二・五五二・五五三・四八四三

御存じですか

モクサン

を

130円が260円になる？

目下全国的に発売中のモクサンを御利下さい

ドンナ悪臭もピツタリとまります

もし効果のないときはいつでも各販売店で責任をもつ

て倍額の **260** 円でお引取りいたします

臭消しの素 **モクサン** 本舗 平

報德物産

東京

電 5521 · 5522 · 5523 · 4843 · 3924